

浜松市における共生社会ホストタウンの取り組み

ブラジル人人口(2018年5月)

9,062人

- ・四半世紀に及ぶ多文化共生の取り組み
- ・外国人集住都市会議を提唱
- ・ブラジル人人口は最大で2万人

ユニバーサルデザインの認知度

81.2%

- ・ユニバーサルデザイン条例の制定(2003年)
- ・小中学生を対象としたUD学習会

多文化共生のリーダー格／ユニバーサルデザインの先進都市
 ブラジルを対象としたホストタウンに登録(2016年6月/共生社会ホストタウンは2017年12月)
 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における事前キャンプ地に関する覚書締結

2017年6月
浜松市役所



オリンピック委員会

2017年8月
サンパウロ州庁舎



パラリンピック委員会

★★目指す姿★★

外国人も障がいのある人もだれもが隔たりなく、
 スポーツに、仕事に、学習に、打ち込める社会を目指して。

浜松市における共生社会ホストタウンの取り組み

2016



- 4月：ブラジルにおけるトップセールス
- ・左写真はアンドリュー・パーソンズ会長（現IPC会長）
- 5月：オリンピック委員会の視察受け入れ
- 11月：柔道連盟の視察受け入れ

2017



- 6月：ブラジル柔道選手団（26名）交流合宿
- ・市内高校生など207名が参加
- 11月：ブラジリアンニュースクールゲームスへ浜松市選手派遣
- ・陸上競技 鈴木聖菜選手 100m 3位
- ・陸上競技 中津川亜月選手 走り幅飛び 2位
- 12月：グランドスラム東京（柔道）応援団派遣

2018



- 2月：ブラジルホストタウン推進浜松市民会議
- ・市内の大学や経済界など64団体が参加
- ・パラリンピック金メダリスト河合純一さんの基調講演など
- 4月：ブラジルオリンピック委員会視察受け入れ
- （今後の予定）-----
- 6月/11月：ブラジル柔道選手団交流合宿
- 9月：パラリンピック選手団受け入れ計画策定
- ・全22競技の受け入れをどのように進めるかを計画